かごしまの食未来プロジェクト　応募票

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| アイデア名 | | かごしま駅弁グルメ旅　〜地元に眠る食材を使って～ | | |
| 学校名 | | ○○高校 | | |
| 学科・学年 | | 普通科・２年 | | |
| フリガナ | | サツマ　タロウ | | |
| 代表者名 | | 薩摩　太郎 | | |
| グループ名 | | かごしまだいすきっこ | 人数 | ４人 |
| フリガナ | | サイゴウ　ハナコ | | |
| 担当教諭名 | | 西郷　花子  ※　担当教諭がいる場合は必ず記入ください。 | | |
|  | 連絡先 | メールアドレス：　6jika@pref.kagoshima.lg.jp | | |
| 電話番号：099-286-3179 | | |
| 連絡先 | | メールアドレス： | | |
| 電話番号： | | |

グループ名簿　　　　（計　４　人）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 名前 | 学科 | 学年 | 備考（役割など） |
| 1 | 薩摩　　太郎 | 普通科 | ２ | リーダー |
| 2 | 大久保　次郎 | 〃 | ２ | 副リーダー |
| 3 | 池田　　慧 | 〃 | ２ | 書記 |
| 4 | 松田　　真美子 | 〃 | ２ | 会計 |
| 5 |  |  |  |  |
| 6 |  |  |  |  |
| 7 |  |  |  |  |
| 8 |  |  |  |  |

※　必要な際は行を追加してください。

※　応募用紙は任意でも構いませんが，下記内容を必ず記載してください。

１　アイデア名

２　アイデアを考案したきっかけ，経緯，県産食材等への想い

３　アイデアの内容

４　必要な経費

５　スケジュール・役割分担（実施体制）

６　専門家や伴走支援者と連携したい部分

かごしまの食未来プロジェクト

応募用紙（記載例）

**１　アイデア名**

|  |
| --- |
| 地元の食材を利用した「○○駅弁」を作ろう！！　〜地元に眠る食材を使って～ |

**２　アイデアを考案したきっかけ，経緯，県産食材への想い**

📢ポイント：「そのアイデアに至った動機や熱意」を具体的に記入してください。

|  |
| --- |
| ○○学校の最寄り駅の周辺には，多数の飲食店と，ばれいしょ，まめこぞうなどの地域食材がある。駅は通勤通学で利用される時間が決まっており，旅行客などが訪れることが少なくなっている。飲食店のメニューと地域食材を組み合わせた「○○駅弁」を開発・販売し，発信することで地域食材への理解や地域活性化を図りたいと考えた。 |

**３　アイデアの内容**

📢ポイント：「ターゲット層，手段，想定される協力先」を具体的に記入してください。

|  |
| --- |
| ①ターゲット層  若年層，旅行客，地元の方々  ②アイデアの内容  地元の食材を使った「○○駅弁」で地元の農畜産物や加工品を利用し，駅前の飲食店の看板メニューを駅弁の中に入れて，ここでしか食べられない駅弁を開発し，若者の発信力を掛け合わせてSNS等で地域食材の魅力を幅広い世代に発信する。  ③アイデアを実現する上でのポイント  ・　学校の授業の一環として取組み可能か  ・　○○地域のかぼちゃ，まめこぞうについて調べる  ・　農家での収穫体験が可能か  ・　地元の飲食店と協力できるか  ④協力先・連携先  地域の生産者・飲食店・地元の駅  ⑤期待できる効果（アイデア実現後のイメージ）  ・　地域の農家さんや飲食店とのつながりができ，その他野菜へのつながりが期待できる。  ・　駅弁を販売する際に直接お客さんとやりとりすることで学校生活では体験ができない体験ができる。 |

**４　必要な経費**

📢ポイント：「どこに・どんなコストがかかるのか」を具体的に記入してください。

|  |
| --- |
| 総額300,000円  50,000円　交通費（取材）  40,000円　謝金（取材する飲食店，生産者等への謝金）  50,000円　食材費（駅弁の開発・試作）  30,000円　撮影・編集機材費  20,000円　SNS広告費  80,000円　デザイン・印刷費（グルメマップの制作1000部）  30,000円　予備費（追加印刷等） |

**５　スケジュール・役割分担（実施体制）**

📢ポイント：「いつ，何を行うか・誰が・何を担当するのか（グループで行う際は，そのときの主担当）」を具体的に記入してください。

|  |
| --- |
| ９月：地元の生産者，飲食店に協力依頼（主担当：薩摩くん）  SNSの更新を  月１回は必ず行う  10月：メニュー企画開発・試作品完成（主担当：池田さん）  11月：取材・撮影インタビュー（主担当：薩摩くん・松田さん）  12月：提供開始・広報活動（主担当：大久保・松田さん）  １月：校内で活動展示（主担当：大久保くん）  ２月：成果発表会・試食提供（グループ全員） |

**６　専門家や伴走支援者と連携したい部分**

📢ポイント：「どこをサポートされたいか」を具体的に記入してください。

|  |
| --- |
| ①地元生産者と飲食店  どのような駅弁を作っていくのか一緒に考えていただきたい。  ②食育アドバイザー，フードコーディネーター  地域食材の活用方法（レシピ開発のアドバイス）を教えてほしい  ③テレビ局や新聞社，SNS専門家  地域の駅の“隠れた魅力”を可視化するための取材や発信方法サポートしてほしい。 |